

様式第1 (第3条関係) (表面)

特定施設 ~~(有害物質貯蔵指定施設)~~ 設置 (使用、~~変更~~) 届出書

年 月 日

(あて先) 松江市長

届出者 松江市〇〇町〇〇番地〇
株式会社 〇〇旅館 代表取締役 〇〇 〇〇

水質汚濁防止法第5条第1項、~~第2項又は第3項 (第6条第1項又は第2項、第7条)~~ の規定により、特定施設 ~~(有害物質貯蔵指定施設)~~ について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		〇〇旅館	※整理番号	
工場又は事業場の所在地		松江市〇〇町〇〇番地〇	※受理年月日	
			付近見取り図を添付してください。	
第5条第1項関係	特定施設の種類	66の3 旅館業の用に供するものうち (イ) 厨房施設 (ロ) 洗濯施設 (ハ) 入浴施設	※施設番号	
	有害物質使用特定施設の該当の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	※審査結果	
	△特定施設の構造	別紙1のとおり。	※備考	
	△特定施設の設備(有害物質使用特定施設の場合に限る。)	別紙1の2のとおり。		
	△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
	△排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり。		
	△排出水の排水系統別の汚染状態及び量	別紙5のとおり。		
△排出水に係る用水及び排水の系統	別紙6のとおり。			
有害物質使用特定施設の種類				
第5条第2項関係	△有害物質使用特定施設の構造	別紙7のとおり。		
	△有害物質使用特定施設の使用の方法	別紙8のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙9のとおり。		
	△特定地下浸透水の浸透の方法	別紙10のとおり。		
	△特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統	別紙11のとおり。		

様式第1 (裏面)

第5条第3項関係	有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	<input type="checkbox"/> 有害物質使用特定施設 <input type="checkbox"/> 有害物質貯蔵指定施設		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙13のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	別紙14のとおり。		
	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統	別紙15のとおり。		

- 備考
- 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる番号及び名称（指定地域特定施設にあつては、名称）を記載すること。
 - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
 - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
 - 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 6 排水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けること。
 - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

別紙1

特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	①	②	③
特定施設号番号及び名称	令別表第1 66-3 イ 厨房施設	令別表第1 66-3 ロ 洗濯施設	令別表第1 66-3 ハ 入浴施設
型 式	シンク類	コイン式全自動洗濯機	ユニットバス
構 造	SUS造 別紙のとおり	ステンレス製 別紙のとおり	FRP造 別紙のとおり
主 要 寸 法	特定施設の構造等が分かるカタログ、図面等を添付してください。		
	縦×横×高さ (9.2m×9.2m×2.5m)	縦×横×高さ (6.2m×8.9m×10m)	縦×横×高さ (1.2m×1.2m×0.5m)
能 力		42kg/日	0.5m ³ /日
配 置	事業場1階 (配置は別図の通り)	事業場1階 (配置は別図の通り)	事業場1階 (配置は別図の通り)
設 置 年 月 日			
工事着手予定年月日	○年○月○日	○年○月○日	○年○月○日
工事完成予定年月日	○年○月○日	○年○月○日	○年○月○日
使用開始予定年月日	○年○月○日	○年○月○日	○年○月○日
その他参考となるべき事項	施設の数：1基	施設の数：1基	施設の数：2基

備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

別紙2

特定施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号	①		②		
特定施設号番号及び名称	令別表第1 66-3 イ 厨房施設		令別表第1 66-3 ロ 洗濯施設		
設置場所	松江市〇〇町〇〇番地〇		松江市〇〇町〇〇番地〇		
操業の系統	別紙のとおり		原材料から製品までの製造工程のフローシートを添付し、工程における特定施設を他の施設と区分して記載すること。		
使用時間間隔	連続				
1日当たりの使用時間	10時間		10時間		
使用の季節的変動	なし		なし		
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量	種類：食器洗浄用洗剤 使用方法：洗浄 使用料：1.6kg/日		種類：衣類洗浄用洗剤 使用方法：洗浄 使用料：50g/日		
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	PH	7.0	5.8~8.6	7.0	5.8~8.6
	BOD	160	300	50	100
	SS	200	300	50	100
	大腸菌群数	3,000	3,000	100	3,000
汚水等の量 (m ³ /日)	通常	最大	通常	最大	
	20	30	20	30	
その他参考となるべき事項					

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

別紙2

特定施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号	③				
特定施設号番号及び名称	令別表第1 66-3 ハ 入浴施設				
設置場所	松江市〇〇町〇〇番地〇				
操業の系統	別紙のとおり				
使用時間間隔	連続				
1日当たりの使用時間	10時間				
使用の季節的変動	なし				
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量	種類：石鹼、シャンプー、リンス、 使用方法：洗浄 使用料：0.5kg/日				
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	PH	7.0	5.8~8.6		
	BOD	50	100		
	SS	50	100		
	大腸菌群数	500	3,000		
汚水等の量 (m ³ /日)	通常	最大	通常	最大	
	20	30			
その他参考となるべき事項					

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項につ

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号	④								
処理施設の設置場所	松江市〇〇町〇〇番地〇								
設置年月日		年 月 日							
工事着手予定年月日	〇年〇月〇日		年 月 日						
工事完成予定年月日	〇年〇月〇日		年 月 日						
使用開始予定年月日	〇年〇月〇日		年 月 日						
種類及び型式	合併浄化槽								
構造	RC造、別紙のとおり		施設の構造等が分かるカタログ、図面などを添付してください。						
主要寸法	13.25m×19.0m×9.85m								
能力	70m ³ (50人槽)								
処理の方式	接触ばっき方式								
処理の系統	別図のとおり								
集水及び導水の方法	自然流下								
使用時間間隔	連続								
1日当たりの使用時間	24時間								
使用の季節変動	なし								
消耗資材の1日当たりの用途別使用量	次亜塩素酸カルシウム 2.3kg/日								
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通常	最大	通常	最大				
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	PH	5.8～ 8.6	5.8～ 8.6	5.8～ 8.6	5.8～ 8.6				
	BOD SS 大腸菌群数	200 200 3,000	20 50 3,000	200 200 3,000	20 50 3,000				
	量(m ³ /日)	60	60	90	90				
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法	汚泥〇t/月は、産業廃棄物業者(△△)に処理委託								
排出水の排出方法	No.1排出口→△△排水路→〇〇川								
その他参考となるべき事項									

備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

2 排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

別紙4

排水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号		No. 1排水口		No. 2排水口	
排水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	PH	5~7	5~7		
	BOD	20	20	—	—
	SS	30	30		
	大腸菌数	3,000以下	3,000以下		
排水の量 (m ³ /日)		通常	最大	通常	最大
		60	90	—	—
その他参考となるべき事項				雨水専用	

備考 排水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

用水及び排水の系統

